

ゆめクラブ藤沢「友愛部会」主催による施設研修会 が実施されました。……2020.02.04

(取材:ゆめクラブ藤沢・情報通信部会員)

友愛部会の恒例行事となっている施設研修会が2月4日に実施されました。昨年は市役所会議室での講演会でしたが今年は施設研修です。

市内各地区の友愛チームを中心として、ゆめクラブ藤沢の会員94名が、バス3台に分乗し、静岡県伊豆市月ヶ瀬にある複合施設「ふらっと月ヶ瀬」を目指します。



藤沢駅前の2号車



共に生きる
新しいかたち。

ふらっと月ヶ瀬は、
地域に根ざした
垣根のない福祉を
目指します。

記者は午前8時丁度に藤沢駅前を出発する2号車に乗り込みました。このバスには、市老連東田副会長をはじめ、鶴沼南部・鶴沼北部・善行・藤沢東部・片瀬の各地区の41名が乗車しました。



東田副会長

発車後間もなく、東田副会長による車内研修が開始され、これから見学する施設の概要と配布資料に基づくユマニチュード(Humanitude、高齢者に対するケアモデルの1つ)の解説がありました。

途中、黄瀬川の鮎壺の滝(静岡県指定天然記念物。富士山から噴出した溶岩流末端の断崖にかかる落差8mの滝)を見学。何でもない市街地の川の中に突如現れる滝に、自然の脅威を感じつつ、12時半に「ふらっと月ヶ瀬」内のプラムカフェに到着。



プラムカフェで昼食

副施設長の鈴木さんから、「ここは、障がい者と子供や高齢者がフラットに交流できる場。地域の人々が集う場所としてカフェも併設。夜間利用の

会議室もある。4年前に小学校の跡地に建設し、今までの視察者は4,000人で、藤沢からは7~8回見えられ、一番多い。」との説明がありました。

その後、2グループに分かれて施設内を視察。子供たちはお昼寝の時間のため、高齢者との触れ合いの様子は見れませんでした。ゆったりとしたレイアウトの中で、子供達が楽しく遊びまわる姿が目につかなくて嬉しかったです。



こども園

あまぎ認定こども園

対象年齢 2・3号認定
生後2か月~小学校就学前
1号認定
3歳児~小学校就学前
定員 150名

保育時間
保育部 7:00~18:30(常勤)
18:00~18:30(短時間保育)
(土曜日は18:00)

教育部 9:00~14:00(月~金)
特別保育 延長保育・乳児保育・一時預かり保育
新卒児保育・障がい児保育

休園日 日曜日・祝祭日・年末年始
(教育部は夏季・冬季・春季休園あり)

天城デイサービス

サービス提供時間 9:30~16:45
営業日 月~日(祭日も営業)
休日 年末年始
いきいきクラブ 9:30~14:45

就労継続支援B型事業所 プラム

営業日 月~金
営業時間 9:30~15:30
(土・日・祝は原則休み)

定員 25名

プラムカフェ

営業時間 10:00~18:00



自動車部品の製作

「就労継続型支援事業所プラム」では、細かな自動車部品の組み立て作業中。素早い手先の動きと作業する方々の明るい笑顔が印象的でした。

最後は、デイサービスセンターで展示作品を見



コヨリを張り付けて作成

施設内で制作したタオルやハンカチを販売



学。素晴らしい出来栄えにお土産に買って帰りたくなりました。(非売品です！)

視察を終わり、帰りのバスに乗車する前に、もう一度施設を振り返ると、お結び型の小山を背にした静かな環境の中、どこからか子供たちや高齢者の方々の笑い声が聞こえてきたのは記者の空耳でしょうか……？



施設全景



帰りの車中にて……

藤沢市でも、様々な分野で複合型施設が作られています。全世代型の交流に重点を置きハード、ソフトともにフラットなここ「ふらっと月ヶ瀬……垣根のない福祉」は、友愛活動の推進に大いに参考になったことと思います。

午後5時20分、藤沢駅前に到着。お疲れさまでした！